

2022年3月20日 聖日礼拝

インターネットの礼拝映像配信は9時より。11時からは録画を視聴できます。

3月20日 聖日礼拝

前奏

招詞 イザヤ書45章22節

「地の果てのすべての者よ。わたしを仰ぎ見て救われよ。わたしが神だ。ほかにはいない。」アーメン

会衆賛美 聖歌504（1, 2節）

会衆賛美 主はぶどうの木（1回）

主の祈り

交読 詩篇25篇1～5節

礼拝祈禱

使徒信条

聖書朗読 ヨハネの福音書

15章1～11節

説教

私たちの拠るべきところ
林眞光修養生

会衆賛美 聖歌518（1, 3節）

献金 聖歌376

頌栄 聖歌376

祝祷

報告

後奏 感謝祈禱

■聖歌504「きたれ友よ共にイエスの」（1, 2節）

①きたれ友よ共にイエスの みくらの周りを楽しき声もて
歌いめぐらん めぐり歌わん

※歌い進まん あまつやを指して いざ 歌い進まん シオンの都へ

②歌を拒む人もあれど み国のよつぎは歌わであるべき
恵み深き 主なるイエスを

■「主はぶどうの木」（※→★→※の順で歌う）

※主はぶどうの木 わたしは枝です いつも離れずに
主はぶどうの木 わたしは枝です 豊かな実を結ぶ

★みことばに留まり 愛に生きるなら
この世は知るでしょう 主の救いと 癒し

■主の祈り 天にましますわれらの父よ。ねがわくは 御名^{みな}をあがめさせたまえ。御国^{みくに}をきたらせたまえ。御心^{みこころ}の天になるごとく、地にもなさせたまえ。われらの日用^{にちよう}の糧^{かて}を今日もあたえたまえ。われらに罪をおかすものを われらが 赦すごとく、われらの罪をも赦したまえ。われらを ころみにあわせず 悪より救いいだしたまえ。国と力と栄えとは かぎりなく なんじのものなればなり。アーメン

■交読 詩篇 2 5 篇 1～5 節

- 1 主よ あなたを わがたましいは仰ぎ求めます。
- 2 わが神 あなたに 私は信頼いたします。
どうか私が恥を見ないように
敵が私に勝ち誇らないようにしてください。
- 3 まことに あなたを待ち望む者がだれも恥を見ず
ゆえなく裏切る者が 恥を見ますように。
- 4 主よ あなたの道を私に知らせ
あなたの進む道を私に教えてください。
- 5 あなたの真理に私を導き 教えてください。
あなたこそ 私の救いの神
私は あなたを一日中待ち望みます。

■使徒信条 われは天地のつくりぬし、全能の父なる神を信ず。われはそのひとりご、われらの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤよりうまれ、ポンテオ・ピラトのもとにくるしみをうけ、十字架につけられ、死にてほうむられ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。かしこよりきたりて 生けるものと死にたるものとを さばきたまわん。われは聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒のまじわり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえのいのちを信ず。アーメン

■聖書朗読 ヨハネの福音書 1 5 章 1～1 1 節

- 1 わたしはまことのぶどうの木、わたしの父は農夫です。
- 2 わたしの枝で実を結ばないものはすべて、父がそれを取り除き、実を結ぶものはすべて、もっと多く実を結ぶように、刈り込みをなさいます。
- 3 あなたがたは、わたしがあなたがたに話したことばによって、すでにきよいのです。

- 4 わたしにとどまりなさい。わたしもあなたがたの中にとどまります。枝がぶどうの木にとどまっていなければ、自分では実を結ぶことができないのと同じように、あなたがたもわたしにとどまっていなければ、実を結ぶことはできません。
- 5 わたしはぶどうの木、あなたがたは枝です。人がわたしにとどまり、わたしもその人にとどまっているなら、その人は多くの実を結びます。わたしを離れては、あなたがたは何もすることができないのです。
- 6 わたしにとどまっていなければ、その人は枝のように投げ捨てられて枯れます。人々がそれを集めて火に投げ込むので、燃えてしまいます。
- 7 あなたがたがわたしにとどまり、わたしのことばがあなたがたにとどまっているなら、何でも欲しいものを求めなさい。そうすれば、それはかなえられます。
- 8 あなたがたが多くの実を結び、わたしの弟子となることによって、わたしの父は栄光をお受けになります。
- 9 父がわたしを愛されたように、わたしもあなたがたを愛しました。わたしの愛にとどまりなさい。
- 10 わたしがわたしの父の戒めを守って、父の愛にとどまっているのと同じように、あなたがたもわたしの戒めを守るなら、わたしの愛にとどまっているのです。
- 11 わたしの喜びがあなたがたのうちにあり、あなたがたが喜びで満ちあふれるようになるために、わたしはこれらのことをあなたがたに話しました。

■聖歌 5 1 8 「みことばなる」(1, 3 節)

- ①みことばなる 光のうち 主とともに歩まば
ゆく道すじ 照らしたまわん より頼むわれらに

※げに 主は より頼みて したごう者を 恵みたまわん

- ③祭壇にゆき 身も心も ささぐると同時に
喜びをば 満たしたまわん より頼むわれらに

■頌栄 聖歌 3 7 6 「父 御子 御霊の」

父 御子 みたまの おおみかみに とこしえかわらず
御栄えあれ 御栄えあれ アーメン

【自宅での礼拝の手引き】

- ・招詞 招詞を読みます
- ・賛美 歌います
- ・主の祈り 主の祈りを祈ります
- ・交読 交読箇所を読みます
- ・礼拝祈祷 次の言葉を祈りましょう
「天の父なる神様。今、あなたの御前で礼拝をささげられることを感謝します。兄弟姉妹と場所は異なりますが、心を一つにして礼拝をささげます。主の臨在を、今、ここに現してください。私たちの救い主、イエス・キリストの御名によって祈ります。アーメン」
- ・使徒信条 使徒信条を告白します
- ・聖書朗読 聖書朗読箇所を読みます
- ・説教 聖書朗読箇所を思い巡らしましょう
- ・賛美 歌います
- ・献金 主から受けたものの中で私がささげられるものや分かち合えるものは何か思い巡らしましょう。それをささげながら歩めるように主の助けを祈りましょう。
- ・頌栄 頌栄をささげます
- ・祝祷 心の中で祝祷を読み、最後に「アーメン」と告白しましょう
「願わくば 主イエス・キリストの恵み 父なる神の愛 聖霊の親しい交わりが教会員一同の上に とこしえにありますように アーメン」